

放課後等デイサービス コモドプラチカ  
2019年度 自己評価表

1. 保護者等からの事業所評価の集計結果（放課後デイサービス）
2. 事業所における自己評価表（放課後デイサービス）

公表：令和 年 月 日

事業所名 コモド琴似 ブラチカ 保護者等数（児童数） 11 回収数 7 割合 64%

	チェック項目	はい			どちらともいえない			いいえ			ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらともいえない	いいえ	はい	どちらともいえない	いいえ	はい	どちらともいえない	いいえ		
環境・体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	7	0	0	0	0	0	0	0	広いと思います。特に不満はありません。活動スペースが広くていい。部屋の広さとしては確保されているように思う。広い割に体を動かしていいのが残念。	木工や調理などで十分なスペースを確保できているので、今後も区分け等をしてスペースを有効に活用していきます。	
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	4	2	0	0	1	0	0	0	しっかり学習できています。適切だと思います。今のところ定員10名は利用していないので大丈夫と思うが、利用が増えると、職員の人数が足りなくなるのでは。	利用者の増加に合わせて職員も増やしていく予定です。	
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	1	2	1	3	0	0	0	0	よくわからなかったです。細かく見ていないのでわかりません。段差がなくていいが、玄関が少し狭い。外の階段に滑り止めマットが着いていたので改善されたと感じました。事業所の中には段差がないので現在のところOKと思います。	廊下とキッチンが段差になっているので、木材等で段差を埋めるようにします。	
適切な支援の提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	6	1	0	0	0	0	0	0	親の希望だけでなく子どもの様子を見て考えていると思います。とても詳細に分析していただき計画作成されています。子どもの特性を理解して、成長するための支援計画を作成してくれている。意見を丁寧に聞いていただき、ブラチカで対応できる部分について説明もしていただいた上での計画と想っています。	今後も継続していきます。	
	⑤ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	5	2	0	0	0	0	0	0	土曜日にいろいろな活動ができて楽しそうです。学習、調理、ゲーム、作業、戸外活動等いろいろなプログラムが揃っている。平日プログラムの学習やPCの作業は動かしようがないと思ってしまうので、それ以外の集団活動の中でどう工夫していただけるかと思う。	スケジュールは固定化していますが、飽きないように内容を毎回変えるなど工夫をしています。また、今行っている活動がすべてではなく、今後も時機を見て新しい活動を取り入れていこうと思っています。	
	⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいの子どもの活動する機会があるか	0	0	5	2	0	0	0	0	今のところないと思います。わかりません。機会がありません。長期休みや土日プログラムの中で、出入り自由なワークショップへの参加など考えていただければいいと思う。	学校やミニ見てそういった機会があると考えています。当事業所では公共施設の訪問等の機会を作っています。	
保護者への説明等	⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	7	0	0	0	0	0	0	0	送迎の時と、その後も子どもの様子を伝えてくれてよくわかります。ありがとうございました。毎回説明してくれている。契約の際、及びお便りや送迎の際にお話を聞くことができました。	契約の際に必ず説明を行っています。	
	⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解がなされているか	5	2	0	0	0	0	0	0	ドロップボックスや送迎時に子どもの状況を知れるのいい。できています。ある程度状況は伝えあいが出来ていると思う。見学もできたらしてみたい。	当事業所ではドロップボックスを利用して、その日の活動内容やお子さんの様子をご家庭にお伝えしています。送迎の際に直接お会いした保護者の方には、口頭でも様子をお伝えしています。	
	⑨ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	4	1	2	0	0	0	0	0	今度あるようです。とてもよく行われています。面談はまだやっていないと思います。困りごとに対しての助言や対応の仕方を教えてくれる。親からの疑問があれば助言等いただけるのかもしれないですが、今のところありません。	相談があった場合には対応しております。今後、面談期間等を設けるなどして、気軽に面談できるような雰囲気を作っていこうと思っています。	
	⑩ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	2	1	2	0	0	0	0	まだ開催されていません。まだ開催していません。3月は保護者会がある予定です非常に期待しています。同年代から少し上の年代の子どもの保護者の方のお話がききたいです。	3月中に第一回の保護者会を開催する予定です。頻度については未定ですが、定期的に開催できればと思っています。	
	⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3	0	1	3	0	0	0	0	苦情はまだしていません。とても適切に対応してくださっています。対応してくれている。	苦情受付の体制については契約時にお伝えしております。苦情があった場合には適切に対応いたします。	
	⑫ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	6	1	0	0	0	0	0	0	Dropboxにメッセージを送信しても返信がないので読んでもらっているかも不明で連絡が一方通行。大変よく配慮してくれています。プラチカ通信や振り返りシート等で情報が伝わる。普段のドロップボックスの他、電話などでもお話ができるので良いです。子どもも先生に話しやすいのではないかと思います。	Dropboxの保護者の方からのコメントに対しては返信するように心がけております。もし続けて返信がなくなることがございましたら、システム上の問題かもしませんが、直接お問い合わせいただければと思います。	
	⑬ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	5	1	1	0	0	0	0	0	理想としては、いつ何をやるか分かって利用予定を決めたいです。子どもがその日の予定が分からなくて不安になるので、最低でも利用日が決定したら何をやるのか予定を都度連絡してほしい。（現状は参加が必要などや、持ち物がある時しか連絡がないので予定が分からず通所を不安が。）行事の写真で子どもたちの様子が見れます。発信されています。お便りはとてもわかりやすく、子どもにも見せて「こんな活動もあるね」と話しています。	学校休業日については、利用者が決定してからプログラムを考えています。ですので、利用予定表を提出した段階ではスケジュールはまだ決まっておられません。今後は、Dropboxにて次回利用日の活動内容もお知らせしていこうと思っています。	
⑭ 個人情報に十分注意しているか	5	2	0	0	0	0	0	0	していると思います。注意していると思う。お便りやドロップボックスは安全かと思うのですが、万が一は少し気になります。	個人情報が記載されている書類は鍵付きのキャビネットに保管しています。Dropboxに関しては、パスワードやスマホ等の端末を適切に管理していただければ安全に利用できると考えています。		
非常時等の対応	⑮ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	5	0	1	1	0	0	0	0	最初に説明があったような気がします。説明は聞いています。マニュアルがあり説明があった。	契約の際に避難場所や連絡先についてお伝えしています。マニュアルは職員の動きを記載したもので、ご家庭への配付は行っていません。	
	⑯ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	6	0	0	1	0	0	0	0	子どもはやっていないのでわかりません。行われています。避難訓練が行われている。2階の突き当たりが事業所なので、避難訓練はぜひとも力をいれたいです。窓から逃げたりできないと思うので。	今後も避難訓練を行った際には、その旨をお知らせいたします。	
満足度	⑰ 子どもは通所を楽しみにしているか	4	3	0	0	0	0	0	0	楽しみにしています。その日の気分によります。毎回とても楽しく通わせていただいている。今のところ週2回楽しみに通っています。	楽しく通っていただけるのを嬉しく思っています。放課後という疲れが出るであろう時間帯によく頑張っていると思っています。	
	⑱ 事業所の支援に満足しているか	4	3	0	0	0	0	0	0	学習以外のことも学べているのいいと思います。保護者の悩みを相談できたらいいと思います。私自身も「何ができるか」というのを常に考えています。今の活動をさらに深めたり、新しい活動を導入したりしていければと思います。学習支援について、どのくらい支援を受けられるのか模索中かなと思います。		

◎ この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

公表：令和 年 月 日

事業所名

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			それぞれの活動場所を分かりやすく分けている。	
	② 職員の配置数は適切であるか	○				現状は問題ないが、利用人数が増えてきたときに適切な支援を継続できるか考えていく必要がある。
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか			○		キッチンと廊下の境目が段差になっている。木材等で段差を埋めるようにする。 事業所が2階にあるため、階段を上る必要がある。
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			木エや調理について振り返りや課題等の共有はしている	一括して記録に残していないので、今後は記録に残していく。 PDCAサイクルが必ずしも適切だとは考えておらず、適切な業務改善の流れを考えていく。
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			朝と帰りの打ち合わせで適宜話し合っている。	
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			公表している。保護者には配付するようにしている。	
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○		今後も外部の評価機関を利用する予定はないが、関係機関と連携してやっていく。
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			毎月複数回の機会を確保している。	
適切な支援の提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○				利用児の特性や課題に関する話題をもっと多く出せるようにしていく。 うまくいったことだけでなく、やってみただけうまくいかなかったことも共有したい。 支援経過記録にもっと具体的なエピソードを記録していく。
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか			○	利用児の情報は常に職員間で共有するようにしている。	使用しなくても特に問題があるとは考えていない。
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			必ず職員全員がいる場で決めている。	
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			スケジュールのパターンは固定化されているが、飽きないように、そして、徐々に発展的な内容になるように中身を変えている。	
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			短時間利用か長時間利用かでプログラムを変えている。	
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○				個別活動、集団活動と明確に区別をして設定していないが、必然的に組み合わせられている。
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			毎日必ず行っている。記録にも残している。	

	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			毎日必ず行っている。記録にも残している。		
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○				記録の取り方を改善しつつ、今後も継続していく。	
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○				モニタリングは日々の支援と切り離すことはできない。支援内容に変更が必要な場合は見直しを随時行う。	
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○			組み合わせさせて支援を行っている。		
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○					
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか		○		初めて学校にお迎えに行く前には、駐車位置や注意すべきことを確認している。	しかし、年間計画等の交換等は行っていない。	
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○				医療的ケアが必要な子どもを受け入れていない。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			○			事業所同士でのやりとりはないが、その当時の情報は保護者の方から聞いている。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○				まだそのケースはありません。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			○			現時点では機関支援等をお願いしていないが、今後検討していく。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか			○			学校やミニ見でそういった機会があると考えており、当事業所では公共施設の訪問等の機会のみである。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○				参加しています。	
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○				送迎時や面談等で情報共有を行っている。	
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○			行っていないが、相談があれば対応していく。

保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時にしっかり説明を行っている。	
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○				相談があれば適切に対応しています。
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○				今後開催予定です。
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情受付の体制については契約時に書面にて確認を行っています。	今後苦情があった場合には適切に対応していきます。
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			今後も毎月発信していく予定です。	
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	○			個人情報が記載されている書類は必ずシュレッダーにかけるようにしている。小さなメモであってもシュレッダーにかけている。	
	③⑯	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			アプリを活用したり、お知らせを手渡ししたり、電話をかけたりと、相手に合わせて対応している。	
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○		現時点では行っていない。必要性等を今後考えていく。
非常時等の対応	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			契約時に説明をしている。	マニュアルは職員の動きを記載しているものなので、保護者の方に配付する予定はありません。
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○				今後も行っていきます。
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○				来年度も行います。
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか			○	契約時に行動制限の必要性がないことを必ず確認している。	
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			○	利用前に保護者の方に書面にアレルギーの有無を記入してもらっている。	
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか			○		記録に残してやっていく。

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。